

国際交流学科 3年

留学先：韓国

新羅大学

留学期間：2022年2月～2022年12月

高校生の頃からの夢だった留学が終わりました。今は、約1年に渡る留学を無事に終えることができたことに対しほっとしています。長くもあり短くもあつた留学生活でしたが、留学前に考えていた「こういう生活をしよう」という理想以上に濃い時間を過ごすことができたと思っています。楽しいことはもちろん、辛いことや予想していない状況になることもたくさんありましたが、終わった今考えると、それらも留学の醍醐味だったのかなと感じています。

前期は語学堂、後期は学部の授業を履修しました。留学前は学部の授業の履修の方がハードが高そうというイメージがありましたが、個人的には前期の語学堂の方がハードだったように感じます。思っていた以上に自分の韓国語が現地で通用しないことに対する悔しさと、自分よりも韓国語能力が高いクラスメイトを見て、自分も負けたくないという衝動に駆られ毎日必死に勉強したのでそのように感じているのかもしれませんが、あの悔しさがなかったらきっと後期の学部の授業に追いつくことはできなかったはずですし、韓国人の友達ともコミュニケーションを取ることができず、今より仲良くなれていなかったと思うので、あの時必死になって毎日勉強して良かったなと思っています。また、留学前は韓国人の友達がいなかったこともあり、自分の会話力に不安を感じていましたが、語学堂でみんなの前でPPTを使った発表やクラスメイトと仲良くなりたい一心で会話練習を重ねたおかげで、色々な人とコミュニケーションを取る機会が増え、会話力を伸ばすことができたと感じています。留学前は自分の好きなアイドルがなんて話しているのか理解したい一心で韓国語を勉強していましたが、留学に来てからは「ここで出会った人たちともっといろんな話ができるようになりたいから勉強しよう」という気持ちに変わって勉強の意欲も以前よりわいたように感じます。残念ながらあと3点足りず、目標にしていたTOPIK6級は留学中に取得することはできませんでしたが、釜山で出会った友人たちとこれからも韓国語で会話し続けられるように、引き続き6級の取得を目指して勉強していきたいと思います。

最後に、この留学を通して、行動力や責任感を伸ばすことができたのも大きな成果だと感じています。自分の行動は全て自分に返ってくるということを痛感しましたし、この成長を今後の人生にも活かしていきたいと考えています。何事にも貪欲になって、自分から行動を起こし続けられる人になりたいです。